



貝塚市議会だより



発行部数：32,000部
印刷単価：7.32円

発行 貝塚市議会 編集 市議会だより編集委員会 〒597-8585 畠中 1丁目17番 1号 電話 (433) 7311
ホームページ <https://www.city.kaizuka.lg.jp/shigikai/> メール gikai@city.kaizuka.lg.jp

12月定例会

国民健康保険条例の一部改正の件など可決

令和3年第4回（12月）定例会は、11月30日から12月13日までの14日間の会期で開催しました。

全会一致で可決・承認した案件

	案件	概要
条例	国民健康保険条例の一部改正の件	「全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」が公布されたことなどに伴い、未就学児に係る保険料の減額措置を行うほか、出産育児一時金の額を改定するための改正。 (主な内容) ○未就学児に係る被保険者均等割額をその額に10分の5を乗じて得た額に減額 ・施行日 令和4年4月1日 ・適用 令和4年度以後の年度分の保険料から適用 ○出産育児一時金の額の改定 (現行)40万4,000円 → 40万8,000円 ・施行日 令和4年1月1日
	市立福祉センター条例及び福祉事務所条例の一部改正の件	市民福祉センター及び福祉事務所の新庁舎への移転に伴い、市民福祉センターの位置及び使用料並びに福祉事務所の名称及び位置の見直しを図るほか、所要の規定の整備を行うための改正。 ・施行日 令和4年5月6日(一部の規定は、公布の日)
予算	処分報告 令和3年度一般会計補正予算(第10号)外1件の件	新型コロナウイルス感染症対策妊婦支援事業、PCRセンター設置事業などのため、一般会計において歳入歳出それぞれ6,060万3千円を追加すること及び新型コロナウイルス分析による市内感染状況把握事業のため、下水道事業会計において歳入歳出それぞれ175万円を追加することについて、9月28日付けで専決処分(※1)を行ったものの報告。
	処分報告 令和3年度一般会計補正予算(第11号)の件	市議会議員補欠選挙事業、共同浴場修繕のため、歳入歳出それぞれ1,365万7千円を追加することについて、11月9日付けで専決処分を行ったものの報告。
	処分報告 令和3年度一般会計補正予算(第12号)の件	令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金支給事業のため、歳入歳出それぞれ7億762万円を追加することについて、11月25日付けで専決処分を行ったものの報告。
	令和3年度一般会計補正予算(第13号)の件	障害者自立支援給付事業訓練等給付費、新型コロナウイルスワクチン接種事業などのため、歳入歳出それぞれ2億9,140万8千円を追加する補正。
	令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)の件	傷病手当金、財政調整基金積立金などのため、歳入歳出それぞれ2億4,150万円を追加する補正。
その他	岸和田市貝塚市清掃施設組合の共同処理する事務の変更及びこれに伴う岸和田市貝塚市清掃施設組合規約の変更に関する協議について議決を求める件	岸和田市貝塚市清掃施設組合の共同処理する事務に火葬場の設置、管理及び運営に関する事務を追加し、及びこれに伴い岸和田市貝塚市清掃施設組合規約の一部を変更することについて、地方自治法第286条第1項の規定により、岸和田市と協議するため、同法第290条の規定に基づき、議会の議決を求めるもの。
	市道の路線を認定する件	住宅開発により築造され帰属を受けた、久保永吉9号線外6路線を認定するもの。
	令和2年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分について議決を求める件	令和2年度水道事業会計未処分利益剰余金(※2)を減債積立金(※3)に積み立てることについて、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、議会の議決を求めるもの。 ○積立金額 2,963万9,622円
	令和2年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について議決を求める件	令和2年度下水道事業会計未処分利益剰余金を減債積立金に積み立てることについて、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、議会の議決を求めるもの。 ○積立金額 2,322万8,626円
	損害賠償の額を決定する件	通学路において、登校していた児童が、走行する車両を避けるため側溝の溝蓋の上に乗ったところ、溝蓋が落下し、右足首に打撲を負った事故について、損害賠償の額(16,298円)を決定するもの。



建設中の新庁舎と新成人(1月9日)

議会議案

○市議会政務活動費の交付に関する条例を改正

補欠選挙等により年度の途中で新たに議員となった場合の政務活動費について、議員となった日の翌月(議員となった日が月の初日であるときは、その月)から月額30,000円を交付することを明記しました。



市議会だよりをスマートフォンで見ることができます！



利用方法は、マチイロアプリをダウンロードし、「お住まいの地域」に貝塚市を登録してください。
アプリは無料でダウンロードできますが、通信料は利用者負担となります。



- (※1) 専決処分とは
議会が議決・決定すべき事柄について、議会を招集する時間がない場合などに地方自治体の長が議会の議決を経ることなく処理を行うこと。次の議会に報告し承認を求める必要があります。
- (※2) 未処分利益剰余金とは
利益を計上したお金で使途、目的等が決まっていないもの。
- (※3) 減債積立金とは
企業債(借入金)の償還(返済)に充てるための積立金。

一般質問から

にぎわい創出のための農用地活用について

《無会派》出原 秀昭



【問】本市の山手地域は、良好な農空間が形成されています。農用地を活用した農家レストランで、とれたての地場産のたけのこ料理のフルコースや水ナスを使った料理を提供するなどして多くの人を集客し、地域の活性化を図ればと考えますが、いかがですか。

【答】本市の第5次総合計画でも山手地域における観光農業の推進、農業の高収益化を目指すとしています。地元農家の力から、農家レストランの開業に取り組んでいきたいという積極的な要望があれば、市も支援を行ってまいります。

【問】農振農用地区域内において、農家レストラン設置が認められるための具体的な要件はどのようなものになっているのでしょうか。

SDGs持続可能な社会への貝塚市の取組みについて(ジェンダー平等について)

《無会派》明石 輝久



【問】ジェンダー平等について、日本は多くの課題を残しています。指導的地位につく女性の割合が低いこと、非正規雇用の割合が男性の2倍以上であること、女性の平均所得が男性より低いことなどがあげられています。本市職員のジェンダーバランスに關し、現況と今後の取組みについてお聞かせください。

【答】令和3年4月現在、市長部局での女性職員の割合は、43.3パーセントで、女性管理職の割合は、25.5パーセントとなっています。市長部局では女性の部長級職員はいません

【問】SDGsのこの分野では、

て農家レストラン設置が認められるための具体的な要件はどのようなものになっているのでしょうか。

【答】市が定める農業振興地域整備計画において、農業用施設用地としての用途区分の変更が必要となります。また、建物建設にかかる関係法令の手続きのほか、農業者が設置・管理することや、自らが生産する農畜産物等を主たる材料とすることなどの要件があります。

【問】開業にあたってのノウハウや許可について、地元農家のかたに情報提供等が重要であると考えますが、市としてどこまで関わってもらえるの

でしょうか。

【答】農家レストランで雇用が生まれ、収益性の高い産業が地域で循環すれば人や地域の活性化も進むと思います。地元農家のかたからご相談があれば、開設にあたっての各種手続き、各種補助制度、融資制度などについて丁寧に説明を行い、大阪府とも連携して支援したいと考えております。

その他の質問

- ・地方創生事業として、大阪市立貝塚養護学校跡地の活用について
- ・貝塚市でのワクチン接種の取組みについて
- ・貝塚市での健康づくりやフレイル(虚弱)予防の取組みについて

投票所について

《自由市民》田中 学



【問】投票率が毎回下がってきているのには、様々な要因がありますが、高齢者が増えて小さな段差がしんどくなり投票所に行けなくなっているということもあります。今後、高齢化が進む中で何らかの対策が必要で

す。投票所のバリアフリー化ができていないところや、家族が車に乗せて投票に行く場合に駐車スペースがない投票所もたくさんあります。

また、西校区では沢などに新興住宅地が多くできていますが、投票所となっていない沢町会館の場所を知らないかたもたくさんいました。今後、こういったことを参考に、投票所の移設、増設等を検討する必要がありますが、いかがですか。

【答】「まちの駅かいつか」に期日

終活支援について

《公明党議員団》北尾 修



【問】高齢者夫婦だけの世帯や一人暮らしの高齢者が増え、自分に万が一のことがあった後のことが大変気がかりになっていると思います。あらかじめ家族やまわりの人に伝えたいことを書き留めておくエンディングノートを作成、配布する自治体が増えていま

活動的になるかたが多いそうです。本市でも終活支援の一環として検討してはいかがでしょうか。

【答】エンディングノートは、万一の時に向けてご自身の意思を伝えるツールとして活用することの周知啓発を含め、今後研究してまいります。

【問】身内を亡くされた遺族へのお悔やみの言葉から始まり、遺族に寄り添った支援を

行政、企業、市民、いろんな皆さんが共に目標を目指そうという取組事例が生まれており、全体的に取り組むべき課題だと思っておりますが、市としての基本的な考えをお聞かせください。

貝塚市の地域公共交通について

《公明党議員団》前園 隆博



【問】令和2年4月に「はくもにくばす」の青バスが廃止となりました。復活してほしいとの声もありますが、いかがですか。

【答】利用者が少ないことから、不採算路線として休止としましたが、当時から存続を希望されるかたもおられました。令和4年度に利用の意向調査を行い、一定の需要が見込める場合、令和5年度に予

定しているJR東貝塚駅浜側の駅前広場の供用開始に併せて、JR東貝塚駅に乗り入れる青バスの実証運行を検討したいと考えています。

【問】今後の「はくもにくばす」についてのお考えをお聞かせください。

【答】今後も交通弱者のかたの安心安全な移動手段として、利用者の意向も踏まえながら、本市地域公共交通活性化

前投票所を新たに設置したこともあり、各投票所に行く選挙人は減少傾向にあります。そのような状況において、投票所の選定については、バリアフリーの問題、駐車場の問題、振興住宅地の件などを総合的に勘案して、地域の自治会や町会の意見等も聞きながら増設、また統合も含めて検討させていただきます。

【問】また、選挙の公営ボスター掲示場の場所について、今はそこに人が住んでいないのに昔のまま設置されていることがあります。もう少し人が通るところに設置すべきだと思いま

行い、市役所で必要な手続きを一元的に受け付ける「おくやみコーナー」を設置してはいかがでしょうか。

【答】大切なかたを失った悲しみの中でも、遺族は慣れない手続きを進めなければならぬことから、より市民に寄り添った支援が必要であると考えております。他市の先行事例を参考に、より良いおくやみコーナーの設置について検討したいと考えています。

【問】おくやみコーナーの設置及び運営は一定の知識とスキルが要求されます。国は、おくやみコーナー設置自治体支援協議会において、ルート再編や乗り継ぎの改善など検討を行っています。まいりります。

【問】次に、タクシートの「相乗り」を活用した民活型のデマンド型乗合タクシーを導入すれば、交通弱者の需要掘り起こし、タクシィ会社の稼働率アップに繋がると考えますが、いかがですか。

【答】現在、「スマートシティ推進委員会」において、デマンド方式をはじめとする新技術を活用した公共交通システムについて研究しているところです。

【問】民活型のデマンド型乗合タクシィの導入を推進するた

すが、いかがですか。

【答】公職選挙法により、投票区ごとの選挙人名簿の登録者数や面積に応じて設置数が決められています。人口密度、交通等の事情を総合的に勘案のうえ、弾力的な運用は認められています。現在の設置箇所について点検と実地調査を行い、令和4年7月執行予定の参議院議員通常選挙でしっかりと対応できるよう準備を進めてまいりたいと考えています。

その他の質問

- ・スーパーシティ構想について

ナビを開発・作成し、希望する自治体に提供を始めています。本市でも活用を検討してはいかがでしょうか。

【答】死亡に伴う煩雑な手続きを、故人、遺族の状況によつて必要な手続きに絞り込む機能が搭載されていますので、おくやみコーナーを設置する際の参考にします。

その他の質問

- ・HSP、HSC(非常に感受性が高く敏感な気質をもった人、子ども)に対する理解と支援について

め、市とタクシィ会社との連携などは考えていないのでしょうか。

【答】導入している自治体を視察し、聞き取りを行うなど調査を行っているところであり、水間鉄道とも連携し、検討を進めてまいります。

その他の質問

- ・選挙の投票に関わる支援について
- ・市民のデジタル活用への支援について



福祉避難所の拡充について

《市民ネット貝塚》川岸 貞利



【問】令和3年5月の災害対策基本法の一部改正に伴い、福祉避難所の確保・運営のガイドラインも改正され、その主な改正内容の一つは指定福祉避難所への直接の避難の促進です。災害弱者の支援を強化するため、福祉避難所として民間の福祉施設や介護施設の活用をもっと広げる必要があると思いますが、いかがですか。

【答】現在、福祉避難所として指定しているのは市民福祉センターの1カ所ですが、避難所を補完する施設として、7つの法人と協定を締結させていただいております。

今後も協力いただける施設を増やしたいと考えていますので、民間の福祉施設と協議を行ってまいります。

【問】福祉施設や介護施設に通うかたというのは当然災害弱者といわれるかたで、避難する人については、日頃通所している施設に避難したいという希望もあり、施設側もそのかたの状態で体調面も把握していますし、安心して過ごせると思います。たくさん施設がある中で、担当だけではなかなか進まないと思うので、福祉部門の連携も必要だと思えますが、いかがですか。

【答】施設の意向も聞きながら

子どもの人権オンブズパーソンについて

《新政クラブ》阪口 芳弘



【問】児童・生徒がタブレット端末等を用いて相手の嫌がるイラストや文書を送信したり、無断で撮影した友人の写真をからかう目的で複数の生徒が共有するといったことが全国で問題になっています。「自分がされて嫌なことは人にもしない」という原則は、デジタル空間にも当てはまるという大原則を低学年から教えることも重要であると考えますが、いかがでしょうか。

【答】この原則は、大変重要であると考えております。今後とも低学年段階からの系統的な指導に努めてまいります。

【問】学校の先生や親にも相談

連携して進めていきたいと思っています。また、先日、社会福祉協議会の方から福祉避難所に関する説明をして欲しいという要望があり、そこで一つ繋がりがあったので、その繋がりをつかっけにしたいと思っています。

【問】了解をもらった施設等との協定で、費用面も含めて積極的に取り組むべきだと思えますが、いかがですか。

【答】費用につきましては、実費負担はしていただく形で運用しています。

その他の質問

- ・児童・生徒のタブレット端末利用のルールについて
- ・教科担任制の導入について

橋本地区の整備について

《自由市民》食野 雅由



【問】せんごくの杜の開発、都市計画道路泉州山手線の事業化決定など、この地域を取り巻く環境が大きく前進し、「橋本地区の活性化・発展促進委員会」が設立され、住民による橋本地区の開発に向けた気運がより一層高まっています。

地権者アンケートを実施したと聞いていますが、その内容を教えてください。また、今後のスケジュール・課題につ

いて、伺います。

【答】令和2年8月に実施したアンケート調査では、地権者の約7割のかたが新たな土地利用を望んでおり、地区全体としての土地利用を検討していくための地元組織の設立が必要との調査結果でした。

今後の予定ですが、業務代行方式での区画整理の事業化に向け、事業者ヒアリング等を引き続き行うとともに、令

ヤングケアラー支援に対する本市の取組みについて

《公明党議員団》中山 敏数



【問】家族の介護に追われる子どもや若者、いわゆるヤングケアラーについて、具体的な対策を検討すべきだと思えます。そこで、伺います。

①早期把握のため、アンケートなどは実施しましたか。
②専用の相談窓口やLINE等を活用した相談受付の体制を構築すべきと考えますが、いかがですか。
③子どもによる介護を前提と

せず、在宅向けの介護サービスの提供を行うべきだと思いますが、いかがですか。

【答】①令和2年12月に市内中学校1校を対象として中学2年生にて実施しました。また、教育委員会から1年に2回、各校へ依頼しているアンケート調査では、「悩んでいることや困っていることはありませんか」という項目を設け、広く把握に努めております。

南海貝塚駅周辺公共下水道（污水管）の整備について

《市民ネット貝塚》阪口 勇



【問】何十年経っても南海貝塚駅周辺は変わらないという声を多くの市民から聞きます。駅周辺の広範囲に公共下水道（污水管）の整備がなされていない状況です。早急に整備すべきだと思えますが、現在の進捗状況を教えてください。

【答】南海貝塚駅東口周辺の下水道の未整備地区につきましては、下水道管布設予定の市

道内に私有地が存在すると主張する地権者がおられ、地権者の同意が得られず、工事ができていない状況です。

私有地の有無について、過去の分筆など土地の変遷についての調査はすでに終了しており、現在、次の手続きを行うため、関係機関との協議を行っているところです。

【問】現在考えている布設にあ

和4年の夏頃に、地元において、地権者で構成される「まちづくり協議会」を設立し、将来業務代行者となり得る「事業化検討パートナー」の事業者を協議会が募集、選定する予定と聞いています。

この地域は市街化調整区域で、市街化区域への区域変更が必要になり、その時期が令和7年ですので、併せて組合の設立、業務代行者の決定が必要となります。

本市としては、今後も地元委員会が実施するこれらの活動を支援してまいります。

【問】農業を続けたいと希望さ

②直接SNSを通じて相談するというよりは、小・中学校等を中心とした教育機関や相談機関が相談を受ける中で、気づきが大切であると考えます。気づきの中で必要な支援に結びつくよう、ヤングケアラーに対する理解を深めるための周知に努めてまいりたいと考えております。

③子どもが介護を担っているという理由で、介護サービスの提供が必要ないと判断することはありません。

【問】次に、ヤングケアラーを深く知る必要性から、国の支援策では、教育関係者、医療・

たつてのめどは立っているのでしょうか。

【答】次の手続きを行う時期につきましては、明確にお答えできませんが、出来る限り速やかに取り組んでまいります。

また、下水道工事については、その進捗により適切に対応してまいります。

【問】貝塚駅前というこの場所です下水道整備だけでなく、開発を含めて取り組んでいくという決意が必要だと思えますが、いかがですか。

【答】下水道を整備するにあたり、用地問題が生じた場合は、

れるかたもいると思いますが、この方々に対しての対応について教えてください。

【答】土地区画整理事業におきましては、換地によりまして農地を継続していくエリアを設定することが可能となっております。



介護・福祉の関係者、児童委員、子ども食堂などを対象に研修を実施すること、というふうなっています。

学校現場においては、元ヤングケアラーが実体験を話し、生徒や先生に理解を広げる方法もあると思いますが、いかがですか。

【答】学校では様々な状況があることについて聞き取り等の学習を行っています。身近にヤングケアラーについてお話しただけかたがないのが現状です。ご紹介いただきましたら本市の教職員向けの研修会等を行っていききたいと思います。

バイパスをすることも考えられるのですが、この地域については、地権者のかたが広く土地をお持ちのためそれも難しいというところで、法的な面も含めて解決できないか、手続きを行っているところではあります。

関係者を訪

問させていただいたり、現場で立ち会ったりということも引き続き行なってまいります。

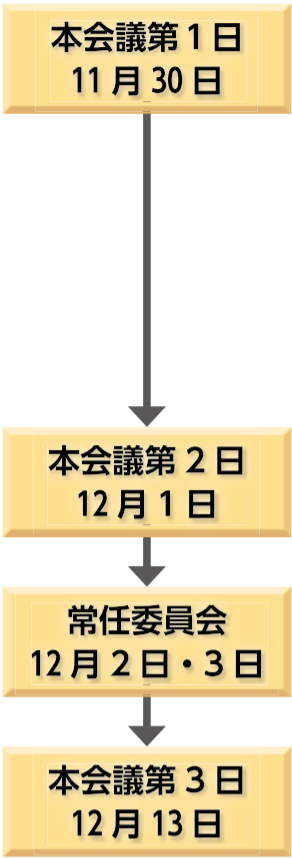
その他の質問

- ・新型コロナウイルスワクチン接種について

第4回定例会(11月30日、12月1日)に行われた

一般質問のうち、その一部を要約し、お知らせします

定例会における審査の流れ(12月定例会の経過)



- 会期を11月30日から12月13日の14日間と決定。
- 損害賠償の額の決定の件など2件の専決処分報告を受ける。
- 令和3年度一般会計補正予算(第10号)の専決処分報告など承認が必要な報告2件を承認。
- 国民健康保険条例の一部改正の件など議決が必要な議案8件を各常任委員会に付託。
- 各議員から一般質問。(7人)
- 各議員から一般質問。(3人)
- 本会議第1日に付託された議案8件について、各常任委員会で審査。(協議会室)
- 各担当常任委員会で審査された議案8件の審査結果の報告を受け、可決。
- 追加で提出された令和3年度一般会計補正予算(第12号)の専決処分報告を承認、損害賠償の額を決定する件を可決。

市長から提出された案件の内容によって、報告を受けるもの、承認するもの、議決するものなど法律で決められています。



本会議の様子



傍聴席から議場

※また、本会議の前には本会議の運営方法等を協議するため、議会運営委員会が開かれます。



用語解説

- 定例会：本市議会では、3月、6月、9月、12月の年4回と条例で定めています。各定例会は概ね上記のような流れで進められます。
- 一般質問：市政全般について、各議員が自由に質問を行います。(制限時間1人60分)
- 常任委員会：議案などを詳細に審査したり調査するために設置され、本市議会では総務産業常任委員会と厚生文教常任委員会があります。議員はいずれかの常任委員会に所属しています。

～本会議中継がスマートフォン等で
ご覧いただけます～

【視聴方法】

貝塚市ホームページのバナー「市議会」から情報公開欄「インターネット放映」を選んでください。
または、スマートフォン等でQRコードを読み取ってください。



歴史ある議場での最後の定例会です！

現在の議場では、昭和40年以降これまで、平成、令和と長きに渡り、数々の議論が交わされ、本市の市政運営の意思決定が行われてきました。
新庁舎整備に伴い、次回の3月定例会がこの議場で行われる最後の定例会となります。ぜひ、傍聴にお越しくください。
(新型コロナウイルス感染症の影響等により傍聴席数(定数66席)を減らして行う場合があります。)

～傍聴方法～



会議当日、受付で氏名、住所などを記入していただくだけで傍聴できます。感染拡大防止のため、マスクの着用、手指の消毒等にご協力をお願いします。

【受付場所】

本会議…市民相談室横の階段を3階に上がった所
委員会…議会事務局

令和3年議会傍聴者数 (各合計人数)

	第1回 (3月)	第2回 (6月)	第3回 (9月)	第4回 (12月)
本会議	20	20	53	13

議会構成の変更について

1月23日付けで、田中 学議員が市長選挙へ立候補の届出をしたことにより、失職しました。

議員研修会を議場で開催

11月8日に議場で、議員と幹部職員を対象に「貧困は年度末では終わらない 福祉スルーの現状と課題について」～子ども・若者・シングルマザー支援のリアル～というテーマで研修会を開催しました。
講師は、大阪府子ども家庭サポーターの辻 由起子氏にお願いしました。
本市議会にとって大変参考となる、有意義な研修でした。



～市議会のホームページ～

- 以下の内容を公開しています。
- ・議案概要、議案書、議決結果
 - ・本会議の録画映像(過去1年分)
 - ・会議録
 - ・会議日程等のお知らせ
 - ・議員紹介 など



市議会のページはこちら



第1回定例会の予定

日程	会議	傍聴場所
2月22日(火)	議会運営委員会	傍聴室
3月1日(火)	本会議(提案説明・市政運営方針)	議場
3月8日(火)	厚生文教常任委員会	傍聴室
3月9日(水)	総務産業常任委員会	傍聴室
3月14日(月)	本会議(代表質問)	議場
3月15日(火)	本会議(代表質問・委員長報告・採決)	議場
3月17日(木)	本会議(一般質問)	議場
3月18日(金)	議会運営委員会(※1)	傍聴室
3月23日(水)	予算特別委員会	傍聴室
3月24日(木)		
3月25日(金)		
3月28日(月)	議会運営委員会	傍聴室
3月29日(火)	本会議(委員長報告・採決)	議場

開会時間は、午前10時です。
(※1)3月18日は、午後1時です。